

『建築/SITE SPECIFIC』

SITE SPECIFIC とは

直訳すれば“この場所特有の”という意味。アートではSITEを広義にとらえて“それがおかれている状況、バックラウンド全体”を示し、“そのときその場所の特性を活かすこと、そしてその特性を浮かび上がらせること”がSITE SPECIFIC アートの特徴。逆にSITEの特性を引き出すことで他のシチュエーションでは不可能な面白いものが生まれてくる。

建築における SITE SPECIFIC

かつては今と違ってその場所に住まざるを得ない人のほうが多かった。その場所が住みやすいとは限らないし、建物を建てるのに適した場所とも限らないし、建物を建てる材料に恵まれているとは限らない。その限られた状況の中でいかに快適に暮らすかを追求した結果が集落には表れている。そこから生まれる独特の風景にわれわれは惹かれる。

そして現在、地域差がなくなりつつあるなかでかつて集落で見られた生きるための知恵も失われていっている。その中には現代のわれわれにとっても必要なものが含まれているはずだ。自らを取り巻く“site”をハンデとしてネガティブに考えずに、ポジティブに建築に取り組むことでわれわれは豊かな生活が送れるのではないか。そんなことを感じさせる実例を5つのテーマで紹介します。

どういう場所か

どういう人が使うのか

どういう歴史があったか

建築三題噺

建築から生まれる SITE

吉永建築デザインスタジオの実例

SITE SPECIFIC の視点からデザインを行った吉永建築デザインスタジオの実作を紹介します。